

# Topics

## 復活！行善寺「柿乃市」

2025年、三草二木行善寺はおかげさまで10周年を迎えました。これまで支えてくださった皆さまに、深く感謝申し上げます。この節目に、コロナ禍で途絶えていた行善寺の「柿乃市」を5年ぶりに開催いたしました。再開にあたり、「顔のみえるつながりを育み地域を元気にしたい」という私たちの想いに、多くの出店者の皆さまが賛同してくださいました。当日は、飲食屋台やキッチンカーが並び参道、クラフトやマッサージが集まるB's行善寺館内いずれも大盛況！あちこちで嬉しい再会や新しい出会いが生まれ、笑顔あふれる時間となりました。かつてお寺が地域の拠り所であったように、これからも皆さまのご縁を結び、広げる場であり続けたいと願っています。



昨年11月と2025年1月に開催

### お寺の行事に併せて開催予定

- 1月／成人式・左義長 ●3月／釈尊御涅槃会
- 11月／摩耶夫人御開帳

お問い合わせはB's行善寺まで ※出店者も募集中 TEL:076-275-0656

## Congratulations!

### アート作品が展示会に選出されました！

佛子園は「主体性をもって自分を表現する」ことを大切に、クリエイティブ活動を展開しています。2026年1月、エイブルペラングBeが運営する「アートスタジオC」でアート制作に取り組んでいる前田和樹さん、西村祐輔さんの作品が、福井県立美術館「まるまるつながるアートてんまる」および石川県しいのき迎賓館「きらめく！アート展」に選出・展示されました。「きらめく！アート展」には、B'sWorkの米田優一さんも入選し、作品をあしらったオリジナル傘が会場を彩りました。これからも、一人ひとりが可能性にチャレンジできる場を広げていきます。



前田和樹さん

西村祐輔さん

米田優一さん

## たくさんの助成をいただきありがとうございます



公益財団法人日本財団「大規模修繕補助」により、障害者支援施設日本海倶楽部の復旧等を行いました。  
 公益財団法人木口福祉財団「能登半島地震被災地助成」により、ゲストハウスめぐるのや・いぶき等の物品を購入いたしました。  
 公益財団法人洲崎福祉財団「石川県復興支援助成」により、配食用車両(クリッパー)を購入いたしました。

## グループホーム



2025年 4月開設  
パルコ(美川)  
 2025年 4月改修開設  
クローバー(能登町)

## 寄付者一覧

- 本部・B's行善寺**  
 Soil株式会社/カナカン株式会社/グランファルマ株式会社/スタンドアドサービス株式会社/タニコ株式会社/金沢営業所/つばき/みづほ工業株式会社/ムラジ建設株式会社/ワールドワイド株式会社/医療法人松栄会/一般社団法人生活支援きずな/株式会社朝野建設/株式会社鼎建設/株式会社Kyma/株式会社アルプ/株式会社エオネックス/株式会社エムサイン/株式会社グルーヴィ/株式会社ゴコーカラーグループ/株式会社ジャクエツ/株式会社トランテックス労働組合/株式会社ビックオート/株式会社ぶつた農産/株式会社プロフーズ/株式会社ログ/株式会社丸菱/株式会社宮地組/株式会社五井建築研究所/株式会社山岸製作所/株式会社石川コンピュータセンター/株式会社東洋コンツェルン/株式会社日本旅行 金沢支店/株式会社豊蔵組/株式会社北陸サンライズ/株式会社北陸リビング社/株式会社北國銀行 松任営業部/株式会社里谷組/公益財団法人仏教伝道協会/公益財団法人日本フラインゴビー協会/高コンフォートオフィス/三谷産業イーシー株式会社/四日市男女共同参画研究所/社会医療法人豊生会/社会福祉法人あしたば中野学園/社会福祉法人愛知県経営者協議会/社会福祉法人至誠学園立川/社会福祉法人全国社会福祉協議会/社会福祉法人輪光福祉会/社会福祉法人佛子園後援会/聖徳大学短期大学総合文化学科/税理士法人晶経営グループ/全国知的障害者施設家族会/追手門学院大学/東洋大学 福祉社会デザイン学部社会福祉学科/日本食研株式会社/北米パイピング株式会社/北陸総合整備保障株式会社/北國総合リース株式会社/明治安田生命保険相互会社 金沢支社/柳井学園高等学校/輪島ロータリークラブ/カナカン業務用事業本部金沢営業所/第5回地域共生社会を考えるシンポジウム参加者有志/公益財団法人青年海外協力協会JOCAあす/HIGHBURY-THE HOME OF BEER-/三浦 國昭/市川 信裕/村岡 裕/田形 春美/堀越 修/片岸 慎子/稲木 俊夫/金澤 善一/山本 樹理/田中 勝子/宇都宮 正志/長澤 貴之 (順不同・敬称略)
- Share 金沢**  
 能登ヘルプ・漆崎 英之/田近 喜美栄/DATO FREIDA MOHD PILUS/コストコホールセール ジャパン株式会社・野々市倉庫店/藤田 龍一/インナーリップセンター名古屋・善友会
- 星が岡牧場**  
 共里会/酒井 健/鳴海 みどり/田谷 美/能登ヘルプ・漆崎 英之/金沢城 兼六園管理事務所/高多 秀樹/JA能美女性部
- 輪島KABULET**  
 株式会社山岸製作所/金沢龍谷高等学校中等部门/新湊ライオンズクラブ
- 日本海倶楽部**  
 社会福祉法人海風会
- 三草二木西園寺**  
 電田 穂/能登ヘルプ・漆崎 英之 (順不同・敬称略)

## 妙林柿 84号

社会福祉法人 佛子園 発行人/雄谷 良成 発行日/令和8年 3月6日  
 〒924-0024 石川県白山市北安田町548番地2 Tel:076-275-0616  
 E-mail:headoffice@bussien.com https://www.bussien.com/



表紙 『GOTHC! WELLNESS金沢』が Share金沢にオープン



# 柿林会

## COLUMN 佛子園紹介動画 第2弾！

### 「ごちゃませソフト2」完成しました！

**10年間取材した佛子園に思うこと**  
 皆様の多大なご協力を得て、「ごちゃませソフト2」が出来上がりました。映像制作のプロデューサーとしておられる(株)アライブの古市礼子と申します。準備から仕上げまで本当にお世話になりました。今回は7つの章で構成された動画が、一本ずつ見られるように公開されたのを嬉しく思います。私も2016年に番組「カンパリア宮殿」の取材でお世話になってから、度々佛子園の記録をする機会を頂きました。何故か撮影に関わったカメラマンたちは、全員が佛子園なら、また行きたいと申します。普段は仏頂面をしたカメランでさえ、雄雄理事長の撮影した後など、ナント目に涙を浮かべていたりするんですよ。体どうしたの？いとも通じやないの！って聞きたくなる位です。「ごちゃませソフト2」の制作まで、皆で佛子園をどのように見守ってきたのか、というのを記させていただきます。

私には、佛子園で遭遇した印象的な場面があります。ある時、行善寺の食事処のカウンターで撮影した光景です。二人の男性がビールを片手に、楽しそうに飲んでいる。聞けば、どこかの福祉施設から視察に見え方をたずねたそう。そして、周囲を見ながらこんなことを話してくれました。

「料理をしているカウンターの人も食事を提供される客席も、何気なく普通に物事が行われているんだけど、これがね、全然、普通じゃない。(自分たちの施設に)帰ってやろうとすると出来ないんだね」「見たい話をしてみわかって貰えないんだね」「さあ、絶対わからない。来て見て貰うしかないんだよね」「あまりに何気なく、何が起きているのかわからないんだ。」

私は、この2人のつぶやきが、佛子園を紹介しようとする時に、とても大切な事だと思いました。ただ、食事をしているだけ、飲んでいるだけ、いつも綺麗に掃除しているだけ、なに何故か居心地がいい。佛子園の皆さんには、当たり前な事かもしれないけれど、他から見たら解らない。それを少しでも解るようにする。というのが私たちの仕事ではないかと、思ったのです。「ごちゃませソフト2」では、それが「ごちゃませソフト2」から来るものであることを描こうとしました。ごちゃませソフト2って何？

ところが、2024年にカンパリア宮殿の取材のため、久しぶりに佛子園にお邪魔してみると、さほど何かに本格的に進歩しているらしきことに気がつきませんでした。この変化は何だろう？それが気になっていました。「ごちゃませソフト2」の制作のご依頼をいただきました。今回の「ごちゃませソフト2」は、その疑問を解くために投げかけ、そしてスタッフ一同で解きながら制作したものです。

**災害を乗り越える力**  
 2024年の1月1日に震災があつて、松本市にある私の家も揺れました。ニュースで状況を知り、佛子園は大丈夫か？と思いました。でも考えているうちに、佛子園の皆さんは、必ずや皆の希望になることをやっていると、思いました。

私の身の近辺では、まず、ニュースが少人数で能登に取材に行きました。私も、行つてもあまり邪険に取られない時期を待つ3月に伺いました。カンパリア宮殿の取材として、そして、又いつか必要になる記録として。

その頃、佛子園の皆さんは、予想をはるかに超える力強さで働いていらっしゃいました。地域の人の日々の食生活やお風呂、ホフテリアの組織、見取り、そして被災された方の先の事を見据えて動いていらした。

皆が数年後に必要になる事は何か？と、そして「コメン」をつくる動きの一端を知りました。とされ、当たり前施設になるかもしれない。それは、ここで、今創設されたのだと記録に残したい。そう強く思いました。「コメン」の始まりが佛子園と地域の皆様による「ごちゃませソフト2」であつたことを忘れては、メディアも驚けて行つて欲しいと思います。

**探求のルーツはどこ？**  
 佛子園には深い哲学に基づいた独自のメッセージがあると、私たちがライブの取材陣は考えています。佛子園メッセージ。と勝手に言っていました。有名な名も数多くあります。「地域の人の手を借りて一緒に作る」「帰してこそ掃除している」とか、毎日、何かあつておたがひ「問題があるから楽しい」とか、何と、何度取材に行かろうか中、どうも腑に落ちないことがありました。この発想は、どこから来ているのか？探求のルーツはどこ？

星が岡牧場を案内して頂いた時、その端に触れることができたと思います。一人一人平等に理解しようとする方法、情報共有の細やかさ、選択すること、人が人としてどうにも大切な事か、など選択食といふこと、どうも、考えさせられることが沢山あり、そんな食生活の場面を撮影できたことは私たちにとても幸せなことでした。

**集って話して、先へ先へ**  
 今回の映像で施設長による座談会が3本あります。私たちが取材に行くことに残るポイント、色々あるのですが、その一つは、施設長の皆さんの使う言葉が素晴らしいこと。そしてお互いが切磋琢磨しているらしい気配です。向上するために、あれも共有しているとお見せしました。

今、私どもは経済報道番組で、様々な企業の取材を日々行つておりますが、企業風土は、皆、違います。多くは社員同士のリアルな感情も強く、又、目標を共有することだつて大きな努力が必要だつたりします。

## 観天望気

先日、JOCA(青年海外協力協会)が神奈川県から受託運営している横浜市本郷台「あすぷらざ」で、全国各県OV会長を迎えての意見交換会が開かれた。JOCAは佛子園の「ごちゃませ」を全国各地で実践し、能登半島地震・豪雨支援などにも共に取り組んでいる団体だが、その懇親会の席で思いがけず佛子園人材の豊かさを感ずる機会となつた▼行善寺やよさば前多料理長が鯛の解体を披露、日本海倶楽部片岡シェフがトマホークステーキを焼き上げ、鬚張張魯肉飯水口店長が北京ダックを振舞つた。まるで「料理の鉄人」のように三者三様の技が一堂に会し、会場は大いに賑わつた▼こうした顔ぶれを見ていると、佛子園という組織がいつの間にか実に多様な人材を抱えるようになってきたのだと改めて感じる。施設のみならず仮設コメンで様々な音楽を提供する13！ミュージック前川さん、ゴッチャ！ウエルネス監修ポデビル日本ランカー日下さん、デザイン企画武生さん、フラメンコ・ルナレスの中川さん、建築設計kyma土用下さんなど、分野も経験も異なる人々が自然に集まってきた▼最近では、福祉施設対抗のバレーボールや卓球、ソフトボール大会でも軒並み優勝を重ね、催しでは様々な音楽や美術畑の活躍など人材の厚みを実感する▼福祉の枠を越えて事業が広がった結果として、いわば小さなコンゴロマリットのような姿が形づくられてきたのだろう。多様な技や経験を持つ人が交わることで、思いがけない力が生まれてくる▼空模様の変化を見て天気を読むように、組織の行く末もまた人の集まり方に兆しが現れるものだろう。法人内部に目を向けても、まだまだ面白い人材が発掘できそうである。

(良)

**Profile**  
 古市 礼子 (ふるいちれいこ)  
 株式会社アライブ (TV番組プロデューサー)  
 長野県上田市生まれ。仏教哲学を学んでいた両親の新婚旅行先は、佛子園本部近くの北安田・明達寺だつたという。四女として生まれ、長野県上田高等学校を卒業後、仏教系の大正大学に在籍しつつも劇団に所属。そこで演劇法を学び、テレビ番組のディレクターとなる。2000年、夫・福田晴雄とともにアライブ設立。ドキュメンタリー番組の企画・演出・制作を手がけ、人間の生き方や社会のひずみに迫る作品を多数制作。

【主な作品】  
 NHK「あの歌声を再び〜ソニー歌手パーフェクトの挑戦」  
 テレビ東京「隠れ百人一首〜カナタ人木版画家10年の挑戦」(ギャラクシー賞)  
 日本テレビ「なかつたこと」に、したかつた。未成年の性被害の(1)(放送文化基金ドキュメンタリー一般優秀賞)など。

**ごちゃませソフト2**

こんな事をスタッフ皆で考えながら、皆様のご協力の下、一杯制作しました。視聴してくださる方々のお役に立てれば幸いです。

視聴はコチラから▶

2026年、震災から3年目を迎える佛子園のテーマは「HANASAKA」。被災後の私たちの歩みを、枯れ木に灰を撒き続けた「花咲か爺さん」の物語に重ね、つながりをつなかりに、いよいよ花を咲かせよう。「灰から花へ」を信じて挑戦を続けよう。そんな決意を込めました。

### 特集 HANASAKA座談会

# シン・法人本部、始動!

佛子園は今年、創立65周年を迎えます。  
1,200人の職員・スタッフがワンチームとなって切り拓く  
新たなステージの舵取りとして、4月に「シン・法人本部」が始動。  
新設4部門【連携推進部・人財開発部・  
経営管理部/運営支援】のリーダーたちが、  
これまでの学びと、未来への構想を語り合いました。

# Leaders' Talk

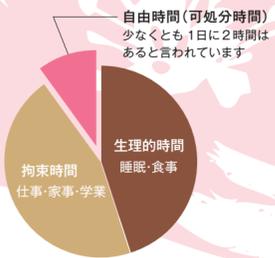
## 時間の使い方を意識し、自分を「整える」

**金田** 私は一年ほど筋トレを継続し、体が整う実感はありましたが、時間の使い方は無意識でした。しかし「可処分時間(1)」の考え方を学んで、バランスを考えて自炊したり、睡眠の改善にあたり、スマホを眺めていた時間を自分を「整える」ために使ったら、日中のパフォーマンスも向上しました。

**沢城** 「整う」感覚、わかります!以前は、休日に昼過ぎまで寝てしまったり後で後悔することも多々ありましたが、昨年、ボクシングジムに通い始めてから生活が劇的に変わりました。身体のリズムが安定し、寝すぎることもなくなり、ダイエットにも成功!「自分を整える」ために時間を使っている実感があり、自分を褒めています(笑)。

**井南** 私も睡眠環境を整えるために枕を変えました。健康診断で「今日の歩数が10年後の自分を測る」と言われて、10年後も美しいものを食べたり、旅行したり好きなことを楽しみたいので、26日ぶりに「ゴッチャ!ウエルネス」へ行きました(笑)。体力づくりのため習慣化が目標です。

**井野** 私は昨年のスペイン研修で、「拘束時間」という概念を超えて、祭りを人生の一部として楽しむ人たちに大きな学びを得ました。研修後、法人のクリスマス会でフランクフルトを踊ることに練習を重ねましたが、多くの人に喜んでもらえることで大きな充実感を得ました。まさに仕事と遊びが一体になる「ワーク&プレイ」を経験できました。



(1)可処分時間  
総務省「社会生活基本調査」は24時間を3つに分類。佛子園では自由時間を「可処分時間」と呼び、自分の目標達成のための投資と捉え、元気の源とすることを目指しています。

(2)自己中心性バイアス  
無意識のうちに自分の情報や価値観だけで判断してしまう、思考や行動の「癖」。自覚症状がないため、佛子園では指摘しあえる関係づくりを目指しています。また、対人スキルのトップレベルである「質問力」を発揮するには、「注意資源」を相手へ向けることが不可欠。そのためには、自己中心性バイアスを外し、【察知(気づく)→洞察(察する)→関与(関わる)】のプロセスが必要です。

(3)アフターメーション  
一般的には「なりたたい自分を手に入れるための自己宣言」のことですが、佛子園では、それを第三者へ応用し、仲間やポジティブな行動や目標を第三者に伝えることで本人のモチベーションや自信、組織の心理的安全性を高めています。

(4)感謝日記  
感謝したい出来事を書き出すことで「感謝脳」を育み幸福感を高めるワーク。精神科医・権沢繁範氏等が紹介。

(5)オーシャンズ  
温泉・環境事業の機工オネックス、建築とまちづくりの機Kyma、建築・設計の機五井建築研究所、空調・配管の設計施工を担う北栄パイピング(株)をはじめとする、佛子園の「ごちゃまぜ」に共感しその実現を支えてくれるプロフェッショナルなパートナーの皆さま。(順不同・敬称略)

## 自分の思考や行動のクセに向き合う

**金田** チームリーダーとして参加した「昨年の海外研修は、貴重な経験でした。極限状態に追い込まれる中で、自分本位な考えや行動が露わになり、それを理事長や理事からフィードバックされる。大人になるとそこまで厳しく指摘される機会はないので、当時は本当にキツかったです。自分自身のバイアス(2)に向き合うきっかけになりました。

**沢城** 私も以前は、自分の正義を押し付けてしまっていたことがありました。岸本施設長をはじめ仲間からのフィードバックを受けるなかで、「それは自分の考えでしかないんだ」と気づいて、変わらなきゃと思ったんです。最近では周りからも「丸くなったね」と言ってもらえるようになり、自分の変化を実感しています。

**井南** 私は昨年の合同研修で理事長から問いかけられたとき、自分が「何を言おうか」に集中してしまいがちで、「はい」としか言えませんでした。人間の意識の量(注意資源)には限りがあるため、人間に意識を使い切ると、相手に注意を向ける余裕がなくなるんですね。目の前の相手にもっと意識を向けて、深く寄り添い、必要な関わりができる力を高めていきたいと思っています。

**広がる「ありがとう」の魔法**  
**沢城** 合同研修では、「ありがとう」も言葉だけでなく、相手のための具体的なアクションが感謝を次のステップへと進めると学びました。それ以来、相手をしっかり見て、心から伝える



KAZUMI INAMI

すきな言葉  
なんとかなる

**井南 一美** (法人本部)  
コミセンは、仮設住宅の方々にとって、ここに来れば「なんとかなる」そう思える大切な場所です。灯りがともり、やさしい空気に包まれていて、いつでも受け入れてくれる安心感があり、人とつながれて、元気をもらえる場所。身近にそういう存在があるのは、本当に心強いことですね。私も誰かにとっての、そんな場の一員でありたいと思います。



TOMOMI INO

すきな言葉  
後から来る者のために

**井野 友美** (輪島KABULET)  
佛子園は2度の被災を経験しましたが、違いつくばってでも頑張れるのは、「後から来る者のために(坂村真良さん)」、自分たちだけでなく日本や世界を良くしたい、という想いがあるから。そして配慮範囲を、日本を超えて、世界、宇宙(?)まで広げていこうという、法人理念「PLVS ULTRA 一さらに彼方へ」これらの言葉が大好きです。

## シン・法人本部が描く、NEXTステージ

**沢城** 理事長から「思いを通わせる法人」を目指してほしいと言われ、どうすればできるかを考えて考えて、「つなぐ」を連携推進部のコンセプトとしました。これまで総務連絡会やチーム会議に参加する中で、適切なタイミングで情報共有が足りずに「はてな?」が飛び交う場面を多く見てきました。今後は会議体同士を連携させたり、理事長や理事と現場の意思疎通を深める仕組みを整え、「思いが通う」体制を作りたいです。さらに、法人を

応援してくれる「オーシャンズ(5)」をはじめ関係する方々への感謝と配慮を率先して行動で示し、「佛子園の品格」を体現する集団を目指します。

**井野** 人財開発部は、「こころの教育」と「人事考課」の二本柱です。佛子園は海外研修等を通じて、世界中で「幸せ探し」を続けてきて、人と人の繋がりが他者への思いやり、つまり「こころ」が大切だと気が付いて、EQ(こころの知能指数)が大切だと取り入れることになりました。単なるスキル習得

ではなく、まず「一人ひとりに共感する圧倒的なスペシャリティ」BUSIEN VISION(6)を持つ人財の育成を目指していきます。具体的には、初任者研修と海外研修の間を埋める中堅リーダー向けの新たな研修プログラムを開発し、人事評価システム「もふ蔵」にも、EQの視点(配慮や共感等の行動)、運動や読書の習慣等、法人が推奨する行動が評価される仕組みを整えていきます。

## 多様な経験が法人の成長を支える

**井南** 私は長くパート職員でしたが、4年前に職員になり、本部に来て2年です。異なる現場で多様な経験をさせてもらったことは大きな財産です。とくにパート時代の「鬚髯張肉飯」での仕事はとってもプラスになってます。小さな拠点はすべてが近いのでいろいろ見えてきますからね。

**金田** 拠点と本部では見える景色は全然違うので、いい悪いではなく、両方見れば経験値があがりますよね。

**井南** 異動により新しい人との繋がりができ、仕事の幅が広がるだけでなく、自分の可能性に気づくこともありますよね。私の場合は、支援費請求業務のなかで受給者証にある文言が気になって調べたことがはじまりでした。いまも「あー!こういうことか!」という発見が楽しいし、現場の負担を減らせることが大きなモチベーションです。

**沢城** 佛子園には多様な施設や事業があります。異動や新たなプロジェクトへの挑戦を通じて、活躍の場や、成長の機会を得られる。佛子園ならではの大きな魅力ですね。

**全員** 佛子園全員が、地域の皆さま、関係者の皆さま、応援してくれる皆さまとともに、花が咲く!と信じて、チャレンジしていきます。

**井野** 前職の全国社会福祉協議会勤務時に、BUSIEN VISION 2030が紹介され、課題から積み上げるビジョンになっていた福祉業界に、理想の未来から描くビジョンへ発想の転換をもたらし経験が忘れられません。シン・法人本部では、理念を起点に描かれたビジョンを具体的な事業計画に目指して、法人全体で2030年の達成を目指していきます。



KAORI SAWAKI

すきな言葉  
ワーク&プレイ

**沢城 香織** (星が岡牧場)  
私のモットーは「何でも楽しみたいし、楽しめろ」。連携推進部として多くの人と関わり、交流できることは最高の喜びです。理事長や理事と直接お話できたり、能登の現場の皆さまから元気をもらったり、とにかく楽しい!そんなエネルギーを法人内に広げていきたい。



YUUTA KANEDA

すきな言葉  
コントロール・ユアセルフ

**金田 佑太** (法人本部)  
自分が元気でなければ、周りに元気を伝えることはできません。そもそも自分が実践してなければ言えない。私は自分をコントロールしたうえで、周りへどうアプローチするかをあらためて今年のテーマとした。

※所属は3月時点

## (6) EQ(こころの知能指数)

EQ(Emotional Intelligence Quotient)は後天的に身につけられ、伸ばすことができます。EQの土台は、個人的なスキル(上段)と、社会的なスキル(下段)の4つのスキルで形成されています。参考「EQ2.0/トラヴィス・ブラッドベリ&ジーン・グロブス著」

<b>個人的なスキル</b>	<b>自己認識</b> 自分の感情の動きや反応を正しく認識する	<b>自己管理</b> 適切な態度・行動をとれるように自分を管理する
<b>社会的なスキル</b>	<b>社会的認識</b> 自分の態度・行動が周囲に与える影響を認識する	<b>人間関係管理</b> 社会的認識を踏まえて人間関係を管理する

共感の3類型: 共感を通じてEQを伸ばしていくことができます。

<b>認知的共感</b> 状況を見て理解する	<b>感情的共感</b> 相手の気持ちに寄り添い共鳴する	<b>共感的配慮</b> 共感に基づき相手のために行動する
---------------------------	---------------------------------	----------------------------------

## HANASAKA NEWS

### GOTCHA! WELLNESS金沢オープン!

1月11日、シエラ金沢に、住民の方々が待ち望んでいたウェルネスが誕生しました。大きな窓の外には緑が広がり、館内にもグリーンがあふれる新コンセプトの空間です。誰もが「ごちゃまぜ」に関わりながら、健康とつながりを育む場として、地域住民や利用者さんの新たなサードプレイスとなっています。



### HANASAKA, NOTO 新デザインリリース!

2月1日、HANASAKA,NOTOアイテム第1弾として、Tシャツの販売を開始しました。今後Tシャツ各種、クラブTシャツ、オリジナルコーヒ、ステッカー等も展開していきます。



### 能美根上55食堂オープン!

3月29日、IR能美根上駅に、美川駅「Stofca」、小松駅「小松KABULET」に続く3つ目の駅ナカ拠点がお目見えします。地元食材とコラボした佛子園フーズの復興拠点をコンセプトに、能登の看板メニューである「コメセン」やカツ丼、小松KABULET「人気メニュー」の卵かけご飯などを、地元産のお米を使って提供します。もちろん、日本海倶楽部のクラブTシャツや丹珈琲などのドリンク類も充実。南加賀エリアの新たな「ごちゃまぜ」スペースをお楽しみに!



### 「コメセン」町野・コメセン宇津オープン!

輪島市マリントワン、門前、鳳至に続き、2026年には町野と宇津にコメセンを開野します。これまで同様、食堂、銭湯、福祉サービスはもちろん、機能訓練に特化した「鍛練マン」を備えた「GOTCHA! WELLNESS」も加わります。さらに、宇津には花屋も併設。震災や豪雨の影響で奥能登から生花店が消えつつある中、「折りや感謝、人の心の交流をつなぐ象徴である花」を取り戻すため、金沢の植物リソース販売会社を引き継ぎ、障害のある人や高齢者、被災した方々の新たな雇用場として再生します。



令和8年秋オープン予定



令和8年6月オープン

※参考: 福祉新聞コラム一章一味【福祉法人による「共生型M&A」】  
←https://fukushishimbun.com/issouchimi/43573

NOTO, NOT ALONE 研究所  
詳細はECサイトをご覧ください。  
https://notonotalone.base.shop/items/all